

ショウゼット通信

2012年7月
特別版 発行
昭和電工建材(株)



東西セレスット工業会合同総会開催

新生『ショウゼット工業会』として

新たな一歩を踏み出す！

去る6月21日・22日の2日間にわたり、東日本セレスット工業会総会ならびに西日本セレスット工業会総会が、岩手県の新鉛温泉「愛燐館」にて開催され、総勢80名超の参加があった。

第21回東日本セレスット工業会総会では、冒頭、浅野目会長より「昨年20周年記念総会を高知県で実施する予定であったが、東日本大震災の影響で延期になった。東の会員各位、西日本セレスット工業会より、東北を元気にしたい、東北の経済再建に寄与したいという声いただき、今総会を東北の地で開催できることを感謝している。被災した下水処理場の復旧に貢献するとともに、それに応

えるべく技術の向上に努めよう。セレスット工業会の名称は本日で最後となり、新たにショウゼット工業会として生まれ変わる事となった。名称が変わっても会員各位のご協力をよろしくお願ひしたい」と挨拶がなされた。

つづいてメーカーを代表して弊社代表取締役社長金井より、「昭和電工建材は安心・安全な社会創造に向け、環境重視の製品を開発してきた。下水分野で水系防食材を販売し、高い評価をいただいている。また上水用の水系防食材を7月に上市することとなった。セレスットの名称変更については、既に案内しているが、今まで広く浸透してきている名称であり、変更するにしても早めに変更し、新名称を浸透させていきたい。セレスットDSはセレガードDSへ、セレスット工業会はショウゼット工業会へ変更することが決まっている。」との挨拶がなされた。

議長に大谷氏が任命され、議事が進行された。議案審議では、第一号議案「平成23年度事業報告および決算報告ならびに会計監査報告」、第二号議案「平成24年度事業計画(案)」並びに収支予算(案)がいずれも満場一致で可決承認された。続いて、新入会員の紹介がされ、株式会社アクアエージェンシー様、株式会社KCアスカ様(賛助会員)が新たに会員として加わることとなった。また昨年度弊社製品の拡販に貢献いただいた株式会社ケーワイ関城様、株式会社レジックワーク様の2社を表彰し、金井社長より賞状・記念品の授与がなされた。

また同時に別会場で、第21回西日本セレスット

の地での開催となった。会員各社のご協力に感謝する。今後ともメーカー・商社・施工業者の三

工業会総会が開催され、冒頭、太田会長より「昨年第20回の節目の総会を東西合同で行う予定であったが、東日本大震災により、開催を断念した。今年は西日本からの東北への支援を考えて、この岩手



開会にあたり挨拶する太田会長

位一体となって進めて行きたい。セレスットの

名称が使えなくなることから、西日本セレスット工業会が生まれ変わる総会となる。今後ともよろしくお願ひしたい。」と挨拶がなされた。つづいてメーカーを代表して弊社建設資材営業部長宮嶋より、「太田会長からの挨拶にもあったように、東西合同での開催となった。セレスットの名称変更については、既に案内しているが、もともとセレスットを購入していたベンケル社が韓国での事業をイタリアのマップペイ社に事業譲渡した関係で、商標が来年末までしか使用できない状況となった。今まで広く浸透してきている名称であり、変更するにしても早めに変更し、新名称を浸透させていきたい。セレスットDSはセレガードDSへ、セレスット工業会はショウゼット工業会への変更することが決まっている。弊社としても土木・上水・下水分野に力を入れていく考えである。名称を変更することをきっかけに更に力を入れて行きたい。昨年水系の防食材を上市し、来月には上水用も上市する運びとなっている。物件も順調に推移している。現状世の中の動向としては、需要と供給のバランスで供給が上回っている。このような時に生き残るためには、できることは3つある。①今よりもう一段がんばる②競合他社を減らす③差別化した新製品を開発することが必要となる。弊社としては①②もあるが、③に力を入れて、皆様の

力を借りて進めていきたい。」との挨拶がなされた。議長に岩村氏が任命され、議事が進行された。議案審議では、第一号議案「平成23年度事業報告および決算報告ならびに会計監査報告」、第二号議案「平成24年度事業計画(案)」並びに収支予算(案)がいずれも満場一致で可決承認された。続いて平成23年度表彰が行われ、『セレスットDS・セレスットEP』部門では、阪奈防水工業株式会社様、吉田建設工業株式会社様、『セラタック』部門では、中国商工株式会社様、株式会社応化建材工業様、『ショウゼット・ショウクイック』部門では、丸栄産業株式会社様、株式会社テックア様、『ショウゼット・ハイドロコート』部門では、株式会社小西工業様、株式会社関城化学工業所様が、それぞれの功績を表彰され工業会報奨金が授与された。また各部門で功績の大きかった会員には弊社からも報奨金が授与された。

平成24年度も同様の制度を設けることを確認して、総会は終了した。

総会終了後、弊社内の異動で3月から前任の杉山所長に代わり、大阪営業所に赴任している岩本課長が紹介された。

引き続き、弊社建材技術センター長の若林より、7月上市予定の『ショウゼットハイドロコート上水工法』について紹介がされた。

その後、松本洋一建築事務所松本様を来賓に迎え、合同の懇親会が行われた。

翌日は二手に分かれ、ゴルフ組は、北上カントリークラブで新緑の中、懇親を深め、観光組は、TVロケにも使用されている「えさし藤原の郷」、世界遺産に登録された平泉「中尊寺」・「毛越寺」を見学し、東北の地へ少しでも貢献するために、お土産選びに勤しんだ。



開会にあたり挨拶する浅野目会長



中尊寺 金色堂への参道